



重度障がい児支援



ごあいさつ

拝啓

日本列島炎暑の候、お変わりなくお過ごしでしょうか。温暖化の怖さを旭川にいても感じます。

北海道のエアコン普及率は10年前18%でしたが、今年は60%台になったと報道で耳にしました。

気温と比例して線状降水帯の発生も増えるとのこと、地球の未来を考えると心配になります。

さて花色はお蔭様で丸八年が経ちました。こども達の成長をそばで見たいという事が何よりの幸せです。不思議なことに、何年たっても重症心身障害児・医療的ケア児の何かしらの壁にあたる事は変わらず、今年は2つの事柄とむきあっています。一つ目は、国内の『事業総合保険』の医療的ケアの実施について。日本の保険ではまだ対応が不十分な状態にある事がわかり、多くの機関や、各保険会社等と話し合いを続けております。少数派のこども達ですので、気が付いた誰かが立ち上がらなければ何も変わらないという現状は8年経っても何も変わらず、頭を抱えております。それでも応援して下さる皆様の後押しに力をいただき、強い気持ちで歩めます。二つ目は、災害時の対策についてです。やっと一つの方向性をみつけました。[自助]として、車でしか避難できないこども達。災害時に避難を諦めるのではなく、情報を正しく収集し、誰よりも避難率先者となる事をこの先、提案していきたいと考えます。「この子たちが避難するのであれば、わたしたちも避難準備をしよう。」という、“地域避難者の最初の一步になる存在”になる事をすすめられないかと思案しています。

想いは次々に湧き上がりますが、恥ずかしながら私も年齢と共に腰を痛めたり、带状疱疹になったりと、気合いでは何とかできない体力になってきましたので、多くの人の力を借り、今年度も頑張ってお参ります。すべてのこども達が健康であり、幸福と愛情を感じ、将来が明るいものに拓かれますよう願っております。

今年は本当に暑い毎日です。どうか熱中症にお気をつけの上お過ごしください。心より感謝を込めて。

敬具

株式会社 湧心

代表取締役 齊藤由紀

重度障がい児支援 花色

スタッフ一同

